

## 委員会ワーキンググループ (WG) について

### 1 各WG設立およびメンバー決定の経緯

#### (1) 水位管理WG

- ・第 11 回委員会 (5/15) において、「環境に配慮した水位管理のあり方」をテーマとした水位管理WG設立が決定。
- ・第 12 回委員会 (6/6) においてメンバーが決定。

#### (2) 水需要管理WG

- ・第 11 回委員会 (5/15) において、「水需要管理の具体的検討」をテーマとした水需要管理WG設立が決定。
- ・第 12 回委員会 (6/6) においてメンバーが決定。

#### (3) ダムWG

- ・第 13 回委員会 (7/30) において、主にダムの整備や管理についての方針についての議論を目的として、ダムWG設立が決定。
- ・第 13 回委員会 (7/30) での決定事項「WGのメンバーは、部会横断的に構成することとし、各部会からの推薦をもとに、運営会議メンバーで決定する」に基づき、第 14 回運営会議 (8/27) にてメンバーを決定。
- ・第 14 回委員会にてメンバーを確認。

#### (4) 一般意見聴取WG

- ・第 13 回委員会 (7/30) において、「関係住民の意見の反映方法について提言 (流域委員会規約第 2 条)」をより充実したものとするため、一般意見聴取WG設立が決定。
- ・第 13 回委員会 (7/30) での決定事項「WGのメンバーは、部会横断的に構成することとし、各部会からの推薦をもとに、運営会議メンバーで決定する」に基づき、第 14 回運営会議 (8/27) にてメンバーを決定。
- ・第 14 回委員会にてメンバーを確認。

#### (5) 水質WG

- ・第 13 回委員会 (7/30) において、「水質問題についてもWGをつくるべきではないか」という意見があり、委員会終了後に芦田委員長および今本委員 (水需要管理WGリーダー) が相談した結果、水需要管理WGに宗宮委員にメンバーに加わっていただき、水質についても議論することとなった。
- ・第 4 回水需要管理WG (8/19) において宗宮委員も含めて議論を行った結果、「水質については水需要管理の面からだけでなく多面的な視野での検討が必要」であるため、新たに水質専門のWGを作るように委員長に要請することとなった。
- ・第 14 回運営会議 (8/27) において、水需要管理WGからの要請をふまえ検討した結果、宗宮委員 (委員会委員・琵琶湖部会委員) を中心として水質WGの設立を検討することとなった。
- ・宗宮委員よりリーダー就任の内諾が得られるとともに、メンバー候補が提案され、委員長の了承が得られた。
- ・次回委員会にてメンバーを確認予定

\* なお、WGのメンバーについては、今後必要に応じて委員が追加されることもある。

## 2 委員会WGメンバーリスト

### (1) 水位管理WGメンバー(五十音順、敬称略)

2002.9.9現在

No.	氏名	対象分野	所属等	所属委員会・部会
1	江頭 進治	河道変動	立命館大学理工学部 教授	委員会・琵琶湖部会
2	田中 哲夫	漁業関係(魚類生態学)	兵庫県立姫路工業大学自然・環境科学研究 助教授	猪名川部会
3	谷田 一三	動物(河川生態学、昆虫分類系統学)	大阪府立大学総合科学部 教授	委員会・淀川部会
4	西野 麻知子	動物(陸水動物学)	滋賀県琵琶湖研究所 総括研究員	琵琶湖部会
5	榊屋 正 (リーダー)	地域の特性に詳しい委員	地球環境関西フォーラム 事務総長	委員会・淀川部会
6	村上 悟	地域の特性に詳しい委員(鳥類生態、ラムサール条約)	琵琶湖ラムサール研究会 代表	琵琶湖部会

注1:対象分野欄の( )は委員の専門を示しています。

### (2) 水需要管理WGメンバー(五十音順、敬称略)

2002.9.9現在

No.	氏名	対象分野	所属等	所属委員会・部会
1	今本 博健 (リーダー)	洪水防御(河川工学、水理学)	京都大学 名誉教授	委員会・淀川部会
2	荻野 芳彦	農業関係(農業水利)	大阪府立大学大学院農学生命科学研究科 教授	淀川部会
3	川上 聡	地域の特性に詳しい委員(水環境保全ネットワーク・市民活動)	川の会・名張 事務局、近畿水の塾幹事	委員会・淀川部会
4	小尻 利治	水資源(水文・水資源)	京都大学 教授	水需要管理WG専任委員
5	宗宮 功	水質(水質工学)	京都大学名誉教授 龍谷大学教授	委員会・琵琶湖部会
6	寺川 庄蔵	地域の特性に詳しい委員(自然・環境問題全般)	びわ湖自然環境ネットワーク 代表	委員会・琵琶湖部会
7	寺田 武彦	法律	弁護士 日弁連公害対策・環境保全委員会元委員長	委員会・淀川部会

注1:対象分野欄の( )は委員の専門を示しています。

### (3) ダムWGメンバー(五十音順、敬称略)

2002.9.11現在

No.	氏名	対象分野	所属等	所属委員会・部会
1	池淵 周一 (リーダー)	水資源(水文学、水資源工学)	京都大学防災研究所 教授	委員会・猪名川部会
2	今本 博健	洪水防御(河川工学、水理学)	京都大学 名誉教授	委員会・淀川部会
3	江頭 進治	河道変動	立命館大学理工学部 教授	委員会・琵琶湖部会
4	倉田 亨	農林漁業	近畿大学 名誉教授	委員会・琵琶湖部会
5	田中 真澄	地域の特性に詳しい委員(自然哲学)	岩屋山志明院 住職 鴨川の自然をはぐくむ会 代表 市民投票の会 共同代表	淀川部会
6	寺川 庄蔵	地域の特性に詳しい委員(自然・環境問題全般)	びわ湖自然環境ネットワーク 代表	委員会・琵琶湖部会
7	細川 ゆう子	地域の特性に詳しい委員(住民運動)	猪名川の自然と文化を守る会	猪名川部会
8	本多 孝	地域の特性に詳しい委員(環境教育、人と自然のかかわり)	みのお山自然の会 会長	猪名川部会
9	榊屋 正	地域の特性に詳しい委員	地球環境関西フォーラム 事務総長	委員会・淀川部会

注1:対象分野欄の( )は委員の専門を示しています。

## (4) 一般意見聴取WGメンバー(五十音順、敬称略)

2002.9.11現在

No.	氏名	対象分野	所属等	所属委員会・部会
1	嘉田 由紀子	地域・まちづくり(環境社会学、文化人類学、住民参加論)	京都精華大学 教授 滋賀県立琵琶湖博物館 研究顧問	委員会・琵琶湖部会
2	川上 聡	地域の特性に詳しい委員(水環境保全ネットワーク・市民活動)	川の会・名張 事務局、 近畿水の塾幹事	委員会・淀川部会
3	塚本 明正	地域の特性に詳しい委員(幅広い分野の人のネットとコーディネイト)	川とまちのフォーラム・京都 世話役	委員会・淀川部会
4	仁連 孝昭	経済	滋賀県立大学環境科学部 教授	琵琶湖部会
5	尾藤 正二郎	マスコミ	神戸親和女子大学文学部 教授	委員会
6	畚野 剛	地域の特性に詳しい委員	川西自然教室 代表	猪名川部会
7	三田村 緒佐武 (リーダー)	環境教育(水環境教育、生物地球化学)	滋賀県立大学環境科学部 教授	委員会・琵琶湖部会
8	村上 悟	地域の特性に詳しい委員(鳥類生態、ラムサール条約)	琵琶湖ラムサール研究会 代表	琵琶湖部会
9	山村 恒年	法律(行政法・環境法)	弁護士・元神戸大学教授	委員会

注1:対象分野欄の( )は委員の専門を示しています。

## (5) 水質WGメンバー(五十音順、敬称略)

2002.9.13現在

No.	氏名	対象分野	所属等	所属委員会・部会
1	宗宮 功 (リーダー)	水質(水質工学)	京都大学名誉教授 龍谷大学教授	委員会・琵琶湖部会
2	川上 聡	地域の特性に詳しい委員(水環境保全ネットワーク・市民活動)	川の会・名張 事務局、 近畿水の塾幹事	委員会・淀川部会
3	中村 正久	水環境(環境政策、環境システム工学)	滋賀県琵琶湖研究所 所長	委員会・琵琶湖部会
4	森下 郁子	動物	淡水生物研究所 所長	猪名川部会
5	矢野 洋	水質	神戸市水道局水質試験所 所長	猪名川部会
6	和田 英太郎	水質(同位体生態学)	総合地球環境学研究所 教授	淀川部会

注1:対象分野欄の( )は委員の専門を示しています。

以上